

第94回 香川県整形外科集談会および講演会

日 時：令和8年3月7日(土)

14時00分～ 受付

14時25分～ 製品説明

14時40分～ 集談会

18時00分～ 講演会

会 場：TKP高松カンファレンスセンター ホール3A

高松市浜ノ町1-20 TAKAMATSU ORNE 南館 3階

TEL：087-802-1065

※下の地図をご覧ください。

連絡先：〒761-0793

香川県木田郡三木町池戸1750-1

香川大学医学部整形外科

TEL：(087)891-2195(直通)

FAX：(087)891-2196

e-mail：tada.kaori@kagawa-u.ac.jp



5. NAVISWISSシステムとOrtho Pantherを用いたTHAIにおけるカップ設置の比較検討
香川大学 整形外科
○磯崎 竜一 岩田 憲 根ヶ山 敬大
石川 正和

II 外傷・スポーツ

15:25 - 16:05

座長 井上 智雄(香川県立中央病院)

6. 逆行性ドリリングにより早期骨形成を得た膝離断性骨軟骨炎の治療経験
香川大学 整形外科
○平野 潤一郎 伊達 直人 森 正樹
石川 正和
7. 膝蓋骨粉碎骨折ひまわり法固定後の偽関節に対しプレート固定で骨癒合を得た一例
香川県立白鳥病院 整形外科
○慈氏 裕晃 中村 修
坂出市立病院 整形外科
加地 健悟 田中 秀典 森重 浩光
松下 誠司
8. 膝蓋骨骨折に対するVariable Angle Locking Patella Plating System[®]の使用経験
坂出市立病院 整形外科
○加地 健悟 田中 秀典 森重 浩光
松下 誠司
香川県立白鳥病院 整形外科
慈氏 裕晃
香川大学 整形外科
石川 正和
9. アキレス腱術後感染の2例
香川大学 整形外科
○岡 邦彦 宮本 瞬 石川 正和

————— 休憩(10 分) —————

Ⅲ 新規手技・デバイスなど 16:15 - 16:55

座長 中村 修(香川県立白鳥病院)

10. 安全に鏡視下手根管開放術を行なうための術前超音波評価—反回枝走行と術後機能成績—

香川大学 整形外科

○ 宮本 瞬 山口幸之助 岡邦彦
 川田明伸 山田佳明 石川正和

さぬき市民病院 整形外科

平井 優美

香川県立白鳥病院 整形外科

中村 修

キナシ大林病院 手外科診療センター

加地 良雄

11. 再手術しても掌側転位が残存した橈骨遠位端骨折症例

三豊総合病院 整形外科

○ 佐藤 亮三 香川 光里 篠原 康太
 清野 正普 藤井 洋佑 塩崎 康之
 阿達 啓介

12. 脛骨外側プラトー骨折のプレート固定におけるカスタムデバイスを使用した スクリュー追加の試み

香川労災病院 整形外科

○ 近石 直也 安岐 涼輔 久保田 耕作
 前原 孝

13. 陥入爪14,000例の治療経験—爪クリニックは楽しい—

そがわ医院

○ 十川 秀夫

Ⅳ 脊椎・骨粗しょう症 16:55 - 17:40

座長 東野 恒作(四国こどもとおとなの医療センター)

14. 下肢痛を呈した仙骨部くも膜嚢腫の1例

坂出市立病院 整形外科

○ 田中 秀典 森重 浩光 加地 健悟
 松下 誠司

香川大学 整形外科

小松原 悟史 石川 正和

15. 腰部脊柱管狭窄症に対する複数ポータル式灌流型脊椎内視鏡手術(UBE/BESS/aFESS)
-片側進入両側除圧術のラーニングカーブ-

香川県立中央病院 整形外科

○ 廣瀬 友彦 生熊 久敬 永野 圭悟
 中村 大 福岡 史朗 井上 智雄
 高橋 基城 吉川 豪 東野 みどり
 川崎 啓介

香川県立中央病院 救命救急センター

山川 泰明 佐々木 和浩

16. 上殿皮神経障害による急性腰痛症

さぬき市民病院 整形外科

○ 有馬 信男 谷 勇樹 平井 優美

17. がん口コモ外来運用によるがん患者に併存する骨粗鬆症への取り組み

香川大学 整形外科

○ 福岡 奈津子 西村 英樹 末光 源児
 川田 明伸 岩田 憲 石川 正和

りつりん病院 整形外科

秋田 光輝

18. 緊急手術加算およびFLS導入が大腿骨近位部骨折の入院後48時間以内手術率と
入院期間に及ぼす影響

高松市立みんなの病院 整形外科

○ 吉田 雄介 齊藤 仁彦 平瀬 公威

————— 表彰式(10 分) —————

————— 休憩(10 分) —————

【特別講演】 18:00～

座長 石川 正和（香川大学）

演題

骨を扱う医療者が知っておくべき骨形成と骨吸収から考える

骨粗鬆症治療薬の使い分け—光と影を見極めて—

沖本クリニック 院長 沖本 信和 先生

・日本整形外科学会教育研修会 1単位

専門医資格継続単位

【分野 1】 整形外科基礎科学

【分野 4】 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む）

運動器リハビリテーション医資格継続単位

・日本医師会生涯教育講座 1単位

として認定されています。

《参加者の皆様へ》

1. 受付は、14時より会場前にて行います。
2. 会場にて日本整形外科学会教育研修1単位受講料として、1,000円を申し受けます。
3. 特別講演の前に第93回香川県整形外科集談会奨励賞の表彰式を行います。

《演者の皆様へ》

1. **一般演題6分**です。
2. 次演者は演者登壇とともに所定の席におつきください。
3. 発表:PCのみとさせていただきます。
 - ①OSについて:Windowsは10、MacはOS X以上
 - ②必ずバックアップ(USBメモリー)をご用意下さい。
 - ③ソフトはPower Point を使用してください。
(スライドサイズは16:9となります)
 - ④動画データがある場合は、ご自身のPCをお持ちください。
 - ⑤Macをご使用の際は、ご自身のPCをお持ちください。
 - ⑥ACアダプターと外部出力に特殊なコネクタが必要な場合はご持参ください。
(会場プロジェクターとの接続は' HDMI' 端子となります)
 - ⑦発表の30分前までにデータの出力確認をしてください。
 - ⑧発表終了後は速やかにパソコンをお引き取りください。
 - ⑨今回も優秀な演題に奨励賞を設けています。次回の集談会にて表彰式を行います
4. 抄録(400字以内)を 学会終了後メール(tada.kaori@kagawa-u.ac.jp)に添付してお送りください。
※抄録内に日付等、患者様が特定できる記載がないようご注意ください。
(抄録はまとめて中国・四国整形外科学会誌に投稿します。)

主催: 香川県整形外科医会
共催: さぬき整形外科セミナー
旭化成ファーマ株式会社